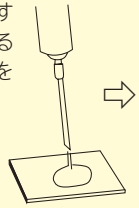
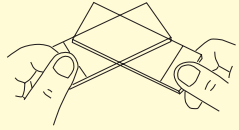
＜穿刺吸引　乳腺・乳汁・甲状腺等＞

・湿潤固定標本
　塗抹後、直ちに固定剤で固定してください。
　※ 乾燥しないように注意してください。
・乾燥固定標本
　冷風ドライヤー等で固定を行ってください。
・原則として穿刺吸引材料は未染色の直接塗抹標本（最大 4 枚、湿潤固定標本は必須）でご提出ください。
・細胞採取量が少ない場合は針洗浄液（サイトリッチ液）を提出してください。
・注射針は必ず、はずして提出してください。
・依頼書添付のスライド専用ラベルに必ず鉛筆で患者名（フルネーム）、固定方法を記載し貼付してください。
　※一度貼って剥がしたラベルは再利用せず、新しいものを使用してください。
　※ラベルは出来るだけスライドガラスからはみ出さないように貼付してください。

〈穿刺吸引材料〉最低必要直接塗抹標本枚数：湿潤固定1枚、乾燥固定1枚

1. 穿刺後一度針をはずす
2. 注射器に空気を入れる
3. 再度針を付け、検体をスライドガラスの上に吹き出す





直ちに別のスライドガラスを軽く合わせる

直ちに湿潤固定（95%エタノールに30分以上）

直ちに乾燥固定（冷風ドライヤー）

固定剤にて固定

※採取検体は微量であることが多く乾燥しやすいため、標本作製は必ず採取現場で行い、塗抹後、直ちに固定液に入れてください。